

# 製品安全データシート

整理番号   nagasakibb-8  
作成       2017年8月

## 1. 製品及び会社情報

製品名           くみあい粒状配合 西海茶一発肥料  
会社名           全国農業協同組合連合会 肥料農薬部  
住所           〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル33F  
TEL           03-6271-8285  
FAX           03-5218-2536  
E-mail          zz\_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp

推奨用途及び使用上の制限   肥料

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類  
物理化学的危険性  
分類対象外  
健康有害性  
急性毒性                   分類できない  
眼損傷性/眼刺激性       分類できない  
皮膚刺激/腐食性       分類できない  
呼吸器感作性           分類できない  
皮膚感作性           分類できない  
生殖細胞変異原性       分類できない  
発がん性           分類できない  
生殖毒性           分類できない  
特定標的臓器毒性       分類できない  
吸引性呼吸器有害性   分類できない  
環境有害性  
水生環境有害性       分類できない  
オゾン層への有害性   分類対象外  
GHSラベル要素  
該当なし  
危険有害性情報  
物理化学的危険性はない  
毒物・劇物には指定されていない  
引火性・爆発性はない

### 取扱い上の注意

換気のよい場所で取扱う。  
皮膚、粘膜に触れたり、目に入ったりしないよう適切な保護具を着用する。  
取扱い後は手・顔をよく洗い、休憩所などに手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別   混合物  
化学名又は一般名       マンガン及びその無機化合物  
成分及び含有量       窒素全量(TN)                   14% (成分表示は保証成分に限る)  
                   りん酸全量(TP)               5%  
                   加里全量(TK)               3%  
                   く溶性苦土(CMg)           2%  
                   く溶性マンガン(CMn)       0.15%  
                   く溶性ほう素(CB)       0.05%  
  
濃度又は濃度の範囲(含有率) 0.18%  
安衛法官報通し番号   20287  
CAS番号           65997-18-4

|                                                             |                                                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4. 応急措置                                                     |                                                                                                                        |
| 吸入した場合                                                      | 粉じんを大量に吸い込んで気分が悪くなった場合は、新鮮な空気のある場所で安静にさせ医師の診断を受ける。                                                                     |
| 皮膚に付着した場合                                                   | 石鹼と水でよく洗う。外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける。                                                                              |
| 目に入った場合                                                     | ガラス片が眼球に刺さっている場合があるので、無理にこすらず多量の水で洗い流し医師の診断を受ける。                                                                       |
| 飲み込んだ場合                                                     | 多量の水を飲ませ、意識がある場合には吐かせ、安静にして医師の診断を受ける。                                                                                  |
| その他                                                         | 異常を自覚した場合には直ちに医師の診断を受ける。                                                                                               |
| 5. 火災時の措置                                                   |                                                                                                                        |
| 消火剤                                                         | すべての消火剤の使用可                                                                                                            |
| 消火方法                                                        | 特別な方法は必要としない(自体は不燃性である)。                                                                                               |
| 6. 漏出時の措置                                                   |                                                                                                                        |
| 人体に対する注意事項<br>、保護具及び緊急時措置                                   | 作業の際には適切な保護具(手袋、防塵マスク、ゴーグル等)を使用する。                                                                                     |
| 環境に対する注意事項                                                  | 流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。                                                                                    |
| 封じ込め及び浄化方法<br>・機材                                           | スコップ等で容器に回収する。細かいものは掃除機等で吸い取る。                                                                                         |
| 7. 取扱い及び保管上の注意                                              |                                                                                                                        |
| 取扱い                                                         |                                                                                                                        |
| 技術的対策                                                       | ①取扱いは、換気のよい場所でおこなう。<br>②粉じんの発生する作業場所には、換気装置を設ける。<br>③防じんマスク、ゴーグルなどの保護具を着用する。<br>④作業終了後の入浴。<br>⑤食事前、取扱い後に手洗い・洗顔・うがいをする。 |
| 保管                                                          |                                                                                                                        |
| 適切な保管条件                                                     | 水濡れのない、換気のよいところに保管する。                                                                                                  |
| 8. 暴露防止及び保護措置                                               |                                                                                                                        |
| 設備対策                                                        | 室内等で取り扱うときは集塵機を使い、粉じんの飛散を防止するとともに、換気装置を設け、粉じんが滞留しないようにする。                                                              |
| 許容濃度                                                        | 日本産業衛生学会(1989年度版)                                                                                                      |
| 保護具                                                         | その他の無機及び有機粉じん(第3種粉じん)2.0mg/m <sup>3</sup><br>手袋、防塵マスク、ゴーグルを使用する                                                        |
| 9. 物理的及び化学的性質                                               |                                                                                                                        |
| 外観                                                          | 茶褐色、白色                                                                                                                 |
| 臭い                                                          | 無臭                                                                                                                     |
| 比重                                                          | データなし                                                                                                                  |
| 軟化点                                                         | データなし                                                                                                                  |
| 溶解性                                                         | データなし                                                                                                                  |
| 引火点                                                         | データなし                                                                                                                  |
| 爆発限界                                                        | データなし                                                                                                                  |
| 10. 安定性及び反応性                                                |                                                                                                                        |
| 安定性                                                         | 通常の手扱いにおいては安定                                                                                                          |
| 自己反応性                                                       | なし                                                                                                                     |
| 酸化性                                                         | なし                                                                                                                     |
| 11. 有害性情報                                                   |                                                                                                                        |
| データなし                                                       |                                                                                                                        |
| 12. 環境影響情報                                                  |                                                                                                                        |
| データなし                                                       |                                                                                                                        |
| 13. 廃棄上の注意                                                  |                                                                                                                        |
| 廃棄物及び包装容器は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。                      |                                                                                                                        |
| 排水等は地面や排水口に流さないこと。                                          |                                                                                                                        |
| 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理を行うか、委託をすること。 |                                                                                                                        |

14. 輸送上の注意

国際規制

該当なし

運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
取扱い及び保管上に注意の項の一般注意に従う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法

第一種指定化学物質

労働安全衛生法

名称を表示及び通知すべき物質

肥料取締法

公定規格(熔成微量要素複合肥料)

16. その他の情報

(免責事項)

- ・この安全データシート(SDS)は、発行時の弊社が知りうる最新情報に基づいて作成しておりますが、必ずしも十分な情報ではない可能性があります。
- ・この安全データシート(SDS)は、製品に対する通常取り扱いを対象としたものであり、他の化学品と組み合わせる使用方法等、特殊な取り扱いの場合には、その使用条件に適した安全対策を実施のうえ、製品の取り扱いをお願いします。
- ・この安全データシート(SDS)は、情報提供を目的としており、いかなる保証をするものでもなく、当該情報の使用により生じた損害について、一切責任を負いません。

本SDSは、下記くみあい肥料株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名

くみあい肥料株式会社

住所

長崎県諫早市栄田町8番23号

電話番号

0957-26-3122

緊急連絡先

0957-26-3122

FAX番号

0957-26-4290